

Syllabus Id	syl-130353
Subject Id	sub-130007550
作成年月日	2013年3月21日
授業科目名	ドイツ語演習Ⅰ (German Language SeminarⅠ)
担当教員名	大久保清美
対象クラス	4年全工学科
単位数	1履修単位
必修／選択	自由選択
開講時期	前期
授業区分	語学
授業形態	講義
実施場所	共通教室3

授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

「ドイツ語Ⅰ」の授業では、ドイツ語の学習を通じてドイツ文化・ヨーロッパ文化を学ぶことを主眼に置いているが、本授業では、ドイツ語それ自体に興味のある学生に対し、初級ドイツ文法前半を「演習」を通じて体系的に修得させる。

準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)

NHKテレビ・ラジオのドイツ語講座で学習する。

学習・教育目標	Weight	目標	
		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
	◎	D	国際的な受信・発信能力の養成
	E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成	

学習・教育目標の達成度検査

1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、年度末の目標達成度試験を持って行う。
2. プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格を持って当該する学習・教育目標の達成とする。
3. 目標達成度試験の実施要領は別に定める。

授業目標

ドイツ語技能検定試験5級または4級に合格する程度の文法知識を修得させることを目標とする。

授業計画(プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	オリエンテーション	プログラムの学習・教育目標、授業概要・目標、スケジュール、評価方法と基準、等の説明	
第2回	0課	・アルファベット ・綴りと発音	
第3回	1課	・動詞の現在人称変化(1)	
第4回	2課	・冠詞と名詞 ・定動詞の位置(1)	
第5回	3課	・動詞の現在人称変化(2)	
第6回	3課	・名詞の複数形 ・特殊変化の名詞	
第7回	4課	・冠詞類:dieser型とmein型 ・ja - nein - doch	
第8回	中間試験		×
第9回	5課	・前置詞 ・定動詞の位置(2)並列接続詞	
第10回	6課	・人称代名詞	
第11回	7課	・話法の助動詞	
第12回	8課	・命令文 ・分離動詞	
第13回	8課	・定動詞の位置(3)従属接続詞	
第14回	9課	・数詞(1)基数	
第15回	総合練習		
第16回	総合練習		
第17回	期末試験		×

課題

毎回、練習問題の予習を課す

オフィスアワー: 火曜日15:00~16:30

評価方法と基準

評価方法:

中間試験と期末試験との平均点で評価する

評価基準:

中間試験50%、期末試験50%

教科書等	練習中心・初級ドイツ文法 (コンパクト版)、中島・平尾・朝倉、白水社
先修科目	英語
関連サイトのURL	東京ドイツ文化センター http://www.goethe.de/tokyo
授業アンケートへの対応	受講生間の学力差に配慮したい。
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。